



学校教育目標 心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切りひらく生徒の育成  
校 訓 「 自主・創造・敬愛 」 R1. 7. 1発行 文責 校長 松崎大樹

大村中学校では、様々な方々と連携して生徒達の健全育成のための各種事業を行っています。前期前半の取組を紹介させていただきます。

### その1 「薬物乱用防止教室」開催



6月11日(火)に財務省長崎税関総務部税関広報広聴官 楠本朋久 様をお招きし、3年生を対象にした「薬物乱用防止教室」を開催しました。

今春、長崎市の男子高校生が大麻を所持していたとして大麻取締法違反の疑いで逮捕された事件を受けて、ネット社会を背景に、薬物の危険性が生徒達の身近なところまで迫ってきているという認識に立ち、生徒達には

①薬物乱用は限られた人や特別な場合の問題ではなく、誰の身近にも起こり得る問題であること。

②「乱用される薬物は、使用することはもちろん、所持することも絶対に許されないものである。」ということ。

③「害や怖さのみを強調するのではなく、「薬物等の誘惑に負けない強い気持ちをもつことが充実した人生につながる」ということ。

を目的に、今年度は3年生が夏休みに入る前に、この「薬物乱用防止教室」を開催しました。

楠本様からは、離島をたくさん持つ長崎県の特徴から、海上保安庁や警察との連携の中で、水際で薬物の流入を必死に食い止めているリアルな話や、薬物使用に陥れる巧妙な手口の危険性等について詳しく講義をいただきました。

生徒達には、改めて、薬物の恐ろしさに対する認識を高めるとともに、自分の身体や生活を自分の力で守ることができる確かな知識と強い意志を育ててほしいと思っています。

自分は絶対に薬物乱用はしないと決めていても、甘い誘惑があったり、乱用はしなくても「運び屋」になってしまうこともあるから、凄く怖くなりました。断る勇気をもって、はっきり断るようにしたいです。3年 吉田桜華

改めて、薬物は絶対に使用しないという気持ちが大きくなりました。また運び屋では、「知らなかった。」「分からなかった。」は通用せず逮捕されてしまう。簡単に他人の荷物を受け取らない、少しでも怪しいと思ったら税関に相談する、甘い誘惑にのらない等、自分が運び屋に陥ることがないように気をつけていきたい。

3年 波多野太一

### その2 「大中校区地区懇談会」開催

令和元年6月25日(火)19:30～保護者や地域の皆様、教職員など様々な立場の方々との交流を図りながら、子どもたちの健やかな成長について話し合うことで、大中校区のより良い教育環境と協働体制の確立を目指していきたいと「大中校区地区懇談会」を開催しました。

80名を超す参加者のもと、今年は「ながさきファミリープログラム」の戸島様、山浦様、松永様を進行役に、「みんなで話そう!～地域との関わり、地域の中での子育て～」をテーマに、本校の生徒達に様々な立場で関わっていただく方で話し合いを進めていきました。

家庭や地域での悩みや課題を共有し、その解決の糸口についてみんなで語り合う中で、保護者や地域の皆様、教職員のそれぞれの立場の役割を認識すると共に、三者の絆を深めることができる有意義な時間となりました。

改めて、今年の地区懇談会に参加していただいた多くの方々や「ながさきファミリープログラム」のファシリテーターの皆様、そして、本会を企画・運営していただきました大中校区地区評議の皆様へ深く感謝します。

今後とも大村中学校の生徒達、そして本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い致します。



「ながさきファミリープログラム」は・・・

子育ての不安や悩み、地域の中での子育てのあり方等を、参加者同士がワークショップに取り組んだり、話し合いながら、楽しく学びを深める講座のことです。



### その3 「大中っ子の心を見つめる教育週間」終了!

「命を大切にできる心」を育む道徳の授業・学年PTAへのたくさんのご参観とご参加 ありがとうございます。



生徒達が書いた「命を大切にできる心」を育む道徳の授業の感想です。ご一読ください。

今日の授業を受けて、私達は母親と赤ちゃんの共同作業で生まれてくることが、全員が生きて生まれてこれるとは限らないことを学びました。これからは授かった命を大切にしていきたいです。1年 川端 佑佳

あまり日頃から「命」や「生きる」ということは考えないので、今日の授業で自分が今ここにいるって凄いなんだなと学ぶことができて良かった。そして、自分の意見だけではなく、クラスみんなの意見や考えが聞けたので、より自分の考えを深めることができた。1年 猪股 美穂

捨てられたりしたペットの殺処分の話はたまに耳にしていたけど、今回の授業で前より実感が湧いて、このようなことはあってはならないと思いました。動物の命が、人間が捨てたりしたことによって簡単に断たれたりするのはおかしいと感じた。どうすればこのようなことが無くなるか、よく考えてみたいです。2年 柴田 光太郎

「大好きな人が死んでしまう」ということは全然考えたことがなかったけど、今日の授業を受けて、元気に毎日学校に来られていることが凄く良いことで、自分のことを分かってくれている友達がいるって凄く嬉しいことというのわかった。

でも、そんな人がもし目の前からいなくなったり、死んでしまったりしたら、凄く悲しいし、いなくなったということが全然信じられないだろうなと思いました。凄く友達という存在を大切にしたいといけないう、みんなと仲良く過ごしていきたいです。3年 井野 満利子

「大中っ子の心を見つめる」教育週間の締めくくりとして、6月28日(金)「命を大切にできる心」を育む道徳の授業公開、学年・学級PTA等を開催しましたところ、多くの保護者の皆様にご来校いただきましたこと、誠にありがとうございます。それぞれの担任の先生方、そして学年部会を中心に、協議・準備し、創意工夫のもと生徒達に提供した道徳の授業はいかがでしたでしょうか?

「命を大切にできる心」を育む道徳の授業は、人権教育に根ざした一人一人の生徒の個性や存在を大切にできる授業でもあります。引き続き、大村中学校では、生徒一人一人が大切にされ、居場所がある安心・安全な学校作りを努めていきます。またその中でこそ、「豊かな学力」「確かな育ち」が提供できるものと信じています。今後とも、よろしくお願い致します。

生徒のみなさん！ 準備は万全ですか？  
期末テストに向けて、継続的な取組を！

教育相談と家庭訪問・三者面談を実施します！

信じて！  
自分の中に眠っている力を…。  
あきらめるな！ 自分の可能性を…。  
だから、時には  
脳みそが汗をかくなり  
勉強してみよう！  
7月4・5日 前期期末テスト  
いよいよ決戦の時。  
結局、自分の夢は、自分で掴むのです。

チーム大中 思いを力に！ 7月第一週の言葉

第69回社会を明るくする運動中学・高校生 弁論大会  
3年生 林田 響さんが出場します！



左側 弁士の林田響さん  
右側 友人代表として林田さんを  
紹介してくれる永野愛翔さんです。

社会を明るくする運動  
弁論大会



第69回社会を明るくする運動  
中学・高校生弁論大会が令和元  
年7月7日(日)13:00～シー  
ハットおおむらさくらホールで開催  
されます。

本校からは、3年生 林田響さ  
んが弁士として出場します。林田  
さんは、「僕たちが創る明日」と題  
し、少子高齢化の問題を取り上げ  
る中で、私達が住む大村市を「全  
国で最も安心して暮らし続けるこ  
とのできる、たくさんの笑顔があ  
ふれる町への生まれ変わらせたい  
！」と熱い思いを伝えてくれるそ  
うです。

生徒のみなさん、林田さんの応  
援をよろしくお願いします。

「僕たちが創る明日」

3年 林田 響

ある日のテレビ放送で「長崎県で年々増加している高齢者の割合が大きくなり2035年には、三人に一人が高齢者になることが見込まれています。このまま、少子高齢化が進んでしまうと新たに、介護者不足の問題や高齢者の孤独死という問題につながります。」と言っているアナウンサーの言葉がぐっと心にとまりました。なんだかとても寂しいような気持ちでいっぱいになりました。

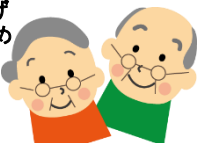
2035年には、働いている人二人で一人の高齢者を介護しなければいけなくなる現実が待っています。今、介護での悲惨な虐待・高齢者の孤独死ということが社会問題になっています。お年寄りは今まで家族や社会のために力を尽くしてきた人たちのためにこのようなことがふりかかってよいのでしょうか？

ある朝、近所に住んでいるおばあちゃんが大きなゴミ袋を持って重たそうに運んでいるのを見ました。これまでの私だったら、見て見ぬふりをしていました。しかし、このままではいけない！という思いで声をかけました。「持ちましょうか？」すると、「ありがとう、重たかったんだよね。」と喜んでくれました。私には、そのゴミが重いとは思っていませんでした。私にとっては何でもないことでも、そのおばあちゃんの言葉に重みを感じました。

私は、私達がお年寄りの手助けとなり、お年寄りの心の支えや、生活の支えになるような活動を作り上げていきたいです。お年寄りの方が自分から支援を求める事ができる社会になれば良いと考えます。

さて、気軽に支援を求める関係を築くためには……

※弁論の一部を抜粋して掲載させていただきました。  
全てをお聞きになりたい方は、ぜひ会場へご来場ください。



もうすぐ7月20日(土)～8月27日(火)の39日間の夏休みに突入します。そこで、これまでの学校生活を振り返り、長い夏休みを意義あるものとするために、生徒と学級担任による教育相談を7月9日(火)～18日(木)の6日間で行います。

アンケートをもとに、学習や生活について生徒達の声を直接聞き、アドバイスをやりたいと考えています。限られた時間ではありますが、しっかりと子どもたちと向き合いたいと思います。

また、大村中学校では7月23日(火)～31日(水)までの期間で1・2年生は家庭訪問、3年生は三者面談を行います。

生徒達の学校生活の様子をご家庭にお知らせすると共に、今後のより良い学習・進路決定についてお話をさせていただくことで、生徒一人一人の自立や自己実現を家庭と共に支援できる有意義な時間になればと思っています。詳しい日程等は、各担任からお知らせしますのでよろしくお願ひします。

尚、7月27日(土)～29日(月)の日程で実施される県中総体の運営や選手引率等で、家庭訪問や三者面談の日程を変更しなければいけない担任もいることと思いますが、ご了承のほど、よろしくお願ひします。



夏休みは、自分から進んで学ぶ絶好の機会です。  
そこで、「読書」をおすすめします。

読書の10個の効果

- ① いろいろな話題に対応できるようになる
- ② 国語力や語彙力がアップする
- ③ 文章を書く力が身につく
- ④ 偉人の考え方や言葉に触れることができる
- ⑤ コミュニケーション力がアップする
- ⑥ 仕事や勉強で成果を上げられるようになる
- ⑦ 小説やマンガで非日常を体感できる
- ⑧ 想像力が高まる
- ⑨ ストレス解消になる
- ⑩ 電車などの移動時間を有効活用できる

本を読んでいて「あっ、これいいな。」とか、「こんなふう生きてみたい！」と影響を受けることはないでしょうか？  
読書をしているとそのような素敵な出会いがたくさんあります。  
そして、その出会いを大切に、いいなと思ったことを少しずつ実行に移すことができると、自分を成長させていくこともできます。  
自己成長が可能というのも読書の大きな効果の一つです。  
この夏、「読書」を通して、自分自身を一つ成長させてみてはどうでしょうか……。



7月・8月の予定

- 7月  
2日(火)3年DV防止教室  
4日(木)・5日(金)期末テスト  
7日(日)社会を明るくする運動  
弁論大会  
9日(火)教育相談開始(～18日(木))  
17日(水)平和講話  
19日(金)夏休み前集会  
20日(土)夏休み開始(～8月27日(火))  
23日(火)家庭訪問・三者面談開始  
(～31日(水))  
27日(土)～29日(月)県中総体
- 8月  
9日(金)登校日・平和集会  
10日(土)～15日(木)学校閉庁日  
28日(水)夏休み集会  
29日(木)実力テスト(全学年)

日程変更のお知らせ

下記のように日程が変更された行事がありますので、保護者の皆様にお知らせします。ご留意ください。

- 3年総合発表会  
→10月21日(火)
- 全校合唱祭  
→11月27日(水)
- 中学校卒業式  
→3月17日(火)
- 公立高校合格発表  
→3月18日(水)
- 小学校卒業式  
→3月18日(水)